

学校番号	81	学校名（課程）	松本筑摩高等学校（通信制）
------	----	---------	---------------

1. 目標

年齢も社会経験も異なる様々な生徒が在籍している通信制では、生徒と教職員とで取り組む日常的な活動（学習活動、特別活動）のすべてが、キャリア教育の場となる。次の5点を重点に、キャリア教育の推進を図っている。

1. 様々な体験を通して自己肯定感を育む。
2. コミュニケーションの場と機会を拡充し、「自らの社会化」を支援する。
3. 情報を収集し活用していく力、さらに、それらを発信するための基礎力を育む。
4. 自分と社会との関係を明らかにし、社会の中で自分を生かす企画力を育む。
5. 社会人・職業人として生活していくために「働くことに関する基礎知識」の獲得を支援する。

2. キャリア教育で伸ばす能力や態度について

- 自己と向き合い、他者とのコミュニケーションを通じ自・他理解を深める。①②
- 広い視野で社会を見つめ、自らの存在を肯定的にとらえ社会と自らの関係について考える。①②
- 社会の中で自らが果たす役割、社会の中で自立的に生きることについて深く考える。①②③④
- 働くことに関する様々な知識を身につけます。③④

末尾の①～④は次の力に該当します。

①人間関係形成・社会形成能力 ②自己理解・自己管理能力 ③課題対応能力 ④キャリアプランニング能力

3. 教育内容（キャリア教育の場）

特別活動	ホーム ルーム 活動	個々の生徒の声に耳を傾け、寄り添い、きめ細かなコミュニケーションを通じて、キャリア発達を促す機会とする。生徒と教師、生徒同士の信頼関係に基づき、生徒が自らのありようを確認しながら将来に向けた展望を獲得しうる機会とする。
	生徒会 活動	生徒が自ら企画運営する活動や美化活動など、学校行事と連携した活動を行う他、地区を中心とする諸活動や研究活動を行う。
	学校 行事	進路ガイダンス、美化活動、運動会、文化祭、生活体験発表会、講演会他を実施する。
総合的な 学習の時間		通信制でのキャリア教育の中心と位置づけ、調査研究、実習、レポート作成、研究発表、生活体験のまとめと発表などを通じ、社会的な視野を広げるとともに、学び、考察し、表現する機会とする。
学校外活動	就業体 験活動	「総合的な学習の時間」と関連させ、就業体験を希望する生徒には、関係諸機関と連携し、体験活動が出来るようにする。
	校外の 体験活動	アルバイト等における仕事を通じ、他者の要望を受け止める経験をし、自己理解も深化させる。（全学年）
	地域や 産業界等 との連携	課程内のスクーリング時清掃計画内に学校所在地区の美化活動を組み入れ、全クラス生徒による取り組みを行う。（全学年）
	その他	中南信6地区において、各地区の地区会長を中心に、各地区に関連した活動を企画、実行する。